

各部の主要施策紹介

各部ごとに行っている西条市の重要施策について紹介します。また、市の施策と関係する国・県の事業などがあればあわせて紹介します。

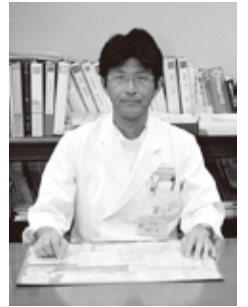
理念

「人に優しい病院、信頼される病院、地域に貢献する病院」をめざします

No.9 西条市立周桑病院



事務局長 徳永 博久



院長 雁木 淳一

昭和の初期、人々の「この地域に病院を」の切実な願いから地域住民が一丸となってこれを推し進め、昭和13年7月「医療利用組合連合会周桑病院」が誕生しました。その後、施設の充実や規模の拡張を繰り返し、農協立病院から公立病院へ、そして平成16年11月、西条市立周桑病院として新たにスタートしました。

当院は、地域の医療機関や関係行政機関との連携を図りながら、市民の皆さんの健康の維持・増進を図るための身近な病院、頼りにされる病院として地域医療に取り組んでいます。

【施設概要】

■病床数

一般病床185床、精神病床165床 (計) 350床

(ただし、精神病床165床、一

般病床47床は休止中)

■診療科目

内科、外科、産婦人科、精神科、小児科、脳神経外科、泌尿器科、皮膚科、眼科、放射線科、肛門科、神経内科、耳鼻咽喉科、整形外科、麻酔科、循環器科(計) 16科
(ただし、精神科、小児科については休止中)

【電子カルテシステム】

当院では、電子カルテを核とした総合病院情報システムを導入しています。

カルテはもちろんのこと、医事、検査、給食、グループウェア、物品管理、



ア、物品管理、看護支援等の相互連携システムで、機能性の向上や医療安全に効果を発揮しています。

【診療を支援する各部門等】

■看護部

医師の診療を間近でサポートし、患者に密着した部門として、療養の援助等、きめ細かなサービスの提供を行っています。

■薬剤部

調剤、院外処方箋の疑義回答、服薬指導、薬に関する相談、情報

の提供等を行っています。

■放射線室

正確な診断に役立てるため、一般撮影、造影剤を用いた透視撮影、血管撮影、CT検査、MRI検査等による画像を提供しています。

■検査室

一般検査、生化学・免疫血清・微生物・病理・生理検査等により、診療に必要なデータを提供しています。

■リハビリ室

医療上の必要に応じ発症直後(手術直後)から早期理学療法を実施し、二次障害の予防とより早い社会復帰を支援しています。今年9月から、訪問リハビリテーションも実施しています。

■医療相談・連携室

地域の医療・介護施設や福祉関係機関等との医療連携を図り、患者の治療・療養が円滑で適切に行われるよう調整し、また、患者の抱える療養上の相談にも応じています。

■病後児保育室

病氣回復期にある幼児・児童に対する西条市乳幼児健康支援、デイサービス事業の保育施設として、平成18年度から運営しています。

■人間ドック室

生活習慣病の予防や病気の早期発見を目的とした健診部門として、

人間ドックをはじめ各種の健診を行っています。

■診療情報管理室・情報化推進室
医療情報の集計・分析による診療支援や電子カルテシステムの円滑な稼働と機能の向上に取り組んでいます。

■事務部

総務課、財務課、医事課、用度課が事務部門を担当しています。

【産婦人科診療について】

この度、非常勤医師の増員により、お産の取り扱いはできませんが、産婦人科は月曜日から金曜日まで毎日の診療ができることになりましたのでお知らせします。

【医師不足問題】

現在、全国的な地方の医師不足の影響から、当院はやむなく診療体制を縮小せざるを得ない状況となっており、市民の皆さんにご不便とご心配をおかけしております。あらゆる方面への医師確保、国に対しては地方に医師が集まりやすくする改善策を早急に講ずるよう強く求めるなど、努力しているところであります。

引き続き医師確保を最優先に取り組み、診療体制の回復に努めます。ご理解を賜りますようお願いいたします。